

「夢を実現しよう」

昭和女子大学学長 坂東真理子

夢なんて実現しないさ…現実は厳しいのだよ。とよく言われます。

でも自分の人生を顧みると実現するのは夢見たことだけです。

私も15歳のとき、自分の人生にいろんな夢みていました。20歳の時も人生で成し遂げたいことを夢に描いていました。

そのうちいくつかの夢は実現しましたがいくつかの夢は実現しませんでした。大学に行きたい、きちんとした仕事に就きたい、本を書きたい、結婚して子どもを持ちたいという夢はかないましたが、いくつかの夢はかないませんでした。だから夢なんて描いても無駄だとは思いません。夢があるからこそ自分を励まし努力したので実現した夢があるからです。どうでもいいや、なるようになれ、とふてくされてはどれ一つとして実現しなかったろうと思います。夢見たことのすべてが実現することはありませんが、夢見たことしか実現しないのが人生です。もちろん私はオペラ歌手になることやオリンピックの選手になることは夢見たことはありませんでした。人間というのは全く不可能なことは夢見ないものです。何とかがんばれば実現しそうな夢を目指すことでエネルギーがわいてきます。

だからこそ、ぜひ若い人たちには自分の人生に夢を描いてほしいと思います。「どうせ僕なんか頭が悪いから」「どうせ私は美人でないから」「家が貧しいから」高望しても無理さなんて思わないでください。人には偏差値で測られる頭の良さではない多様な能力があります。顔かたちでははかれない魅力がある人がたくさんいます。親が貧しかったから頑張った人がたくさんいます。努力しない言い訳を考える前に、今何ができるか、今何をすべきか考え、それを実行しましょう。夢はいきなり実現することはありませんが、少しずつ小さな成功を積み上げていくことが重要です。